

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年11月26日

【事業年度】 第31期(自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)

【会社名】 株式会社ビックカメラ

【英訳名】 BIC CAMERA INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮嶋 宏幸

【本店の所在の場所】 東京都豊島区高田三丁目23番23号
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 —

【事務連絡者氏名】 —

【最寄りの連絡場所】 東京都豊島区西池袋三丁目28番13号 池袋西口共同ビル8階

【電話番号】 03-3987-8785

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画本部長 安部 徹

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月29日に提出いたしました第31期（自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(リース取引関係)

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

(リース取引関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成21年9月1日 至 平成22年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)
2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 7,418百万円 1年超 17,186百万円 合計 24,605百万円	2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 5,133百万円 1年超 14,191百万円 合計 19,324百万円

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成21年9月1日 至 平成22年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)
2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 7,418百万円 1年超 17,186百万円 合計 24,605百万円	2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 6,737百万円 1年超 24,214百万円 合計 30,951百万円

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成21年9月1日 至 平成22年8月31日)	当事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)
2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 6,650百万円 1年超 16,168百万円 <hr/> 合計 22,819百万円	2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 4,999百万円 1年超 13,811百万円 <hr/> 合計 18,811百万円

(訂正後)

前事業年度 (自 平成21年9月1日 至 平成22年8月31日)	当事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)
2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 6,650百万円 1年超 16,168百万円 <hr/> 合計 22,819百万円	2. オペレーティング・リース取引 (借主側) オペレーティング・リースのうち解約不能のもの に係る未経過リース料 1年内 6,603百万円 1年超 23,834百万円 <hr/> 合計 30,438百万円